

交通安全かわら版

令和3年10月
茨城県警察本部交通総務課
No. 47

～令和3年9月末の交通死亡事故～

9月末の死者数56人(高齢者が約6割)

1 全国との比較

★ 交通事故死者上位都道府県

順位	都道府県	死者数	前年比
1	大阪	102	+16
2	神奈川	97	-6
3	東京	91	-7
4	埼玉	84	+4
5	千葉	83	-9
5	北海道	83	-21
7	兵庫	77	+10
8	福岡	76	+12
8	愛知	76	-38
11	茨城	56	+2

※ 全国の死者数 1,829人 対前年比 -159人(-8.0%)

★ 人口10万人当たり

順位	都道府県	死者数
1	徳島	3.46
2	高知	3.18
18	茨城	1.96
全国平均		1.45

※人口
R2/7/1 現在

★ 自動車1万台当たり

順位	都道府県	死者数
1	徳島	0.40
2	高知	0.39
29	茨城	0.21
全国平均		0.22

※自動車台数
R2/12/31 現在

2 県内の交通死亡事故の主な特徴【発生件数 55件、死者数 56人】

市町村	古河市が6人で最多、次いで神栖市が5人
地域	県南が19人で最多、次いで県西が13人、県北、鹿行、県央が各8人
原因	脇見漫然が13件で最多、次いで運転操作不適が8件
飲酒運転	発生件数6件(前年比+6件)、死者数6人(前年比+6人)
事故類型	人対車両が24人で最多、次いで車両相互が19人、車両単独が13人 小類型では、人対車両-横断中が12人で最多
昼夜時間帯	昼間(33人 前年比+8人 構成率58.9%)、夜間(23人 前年比-6人 構成率41.1%)
死者年齢層	高齢者33人(構成率58.9%) ※「高齢者」は65歳以上 80歳以上23人(構成率41.1%)、70歳代が10人(構成率17.9%)
シートベルト	四輪車乗車中の死者22人中、11人がシートベルト非着用
その他	9月中の死亡事故(7件 死者7人)の特徴 ・飲酒運転による死亡事故が2件 ・青少年が死亡した事故が2件

更に詳細な内容を知りたい方は、県警ホームページまで



飲酒運転はしない!させない!

- 飲酒運転は死亡事故に直結する**悪質・重大な犯罪行為**です。
- 飲酒運転をすると、**重い罰則**(懲役又は罰金)と**行政処分**(免許取消等)を受けることになる他、勤務先の解雇、生活破綻、家庭崩壊等の**様々な代償**を支払うこととなります。
- 飲酒運転者だけでなく、「**飲酒している者へ車を提供した者**」、「**車を運転する者へ酒類を提供した者**」、「**飲酒運転の車に同乗した者**」についても処罰の対象となります。



交通安全かわら版

令和3年10月
茨城県警察本部交通総務課

No. 48

ライト切り替えによる交通事故防止（令和3年9月末）

① ライトは早めに点灯しましょう！

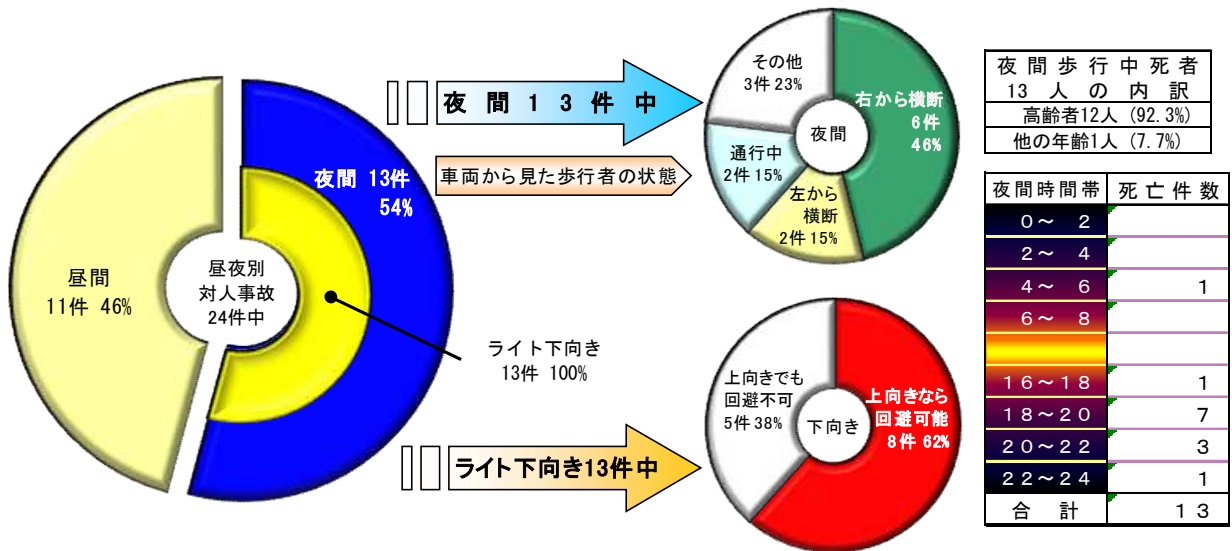


10月中のライト点灯目安時間は？

16時30分

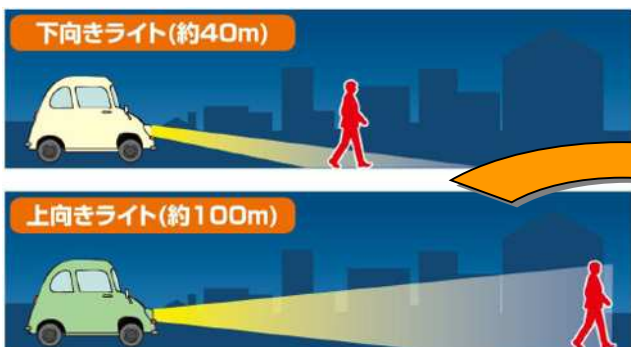
② 上向きライトを利用しましょう！

夜間、四輪車が歩行者をはねる交通死亡事故(令和3年9月末・13件13人)



運転者はこまめなライトの上下切り替えを！

※対向車等がいるときは、下向きに切り替えましょう。



時速60kmで走行した場合の停止距離は約40m(※)で、歩行者がライトに照らされてからでは、事故回避が困難となります。

※警察庁資料より

歩行者・自転車利用者は反射材の着用を！

反射材なし

反射材あり

